

# 中田かわら版 5月号

～中田地区の地域活動をお知らせします～

発行：中田連合地区経営委員会  
制作：中田かわら版制作編集委員会

協力：中田連合自治会 泉区役所  
横浜市踊場地域ケアプラザ



■この人に会いたい<43>

「スクエアダンスで生涯健康」

高井 澄きよしさん(84歳) 中下

昭和 8 年東京生まれ、太平洋戦争中は一時新潟県内に疎開。戦後東京に戻り昭和 37 年戸塚区（現泉区中田西 4 丁目高砂地区）に転居。昭和 46 年中田西 3 丁目中下地区に転居し現在に至る。

最初の頃の高砂地区は、中田でも一番早い宅地分譲地だった。電気や水道、下水道もなく、長後街道中田地区は砂利道で雨が降るとぬかるみ、鎌倉道の通信隊前の道路には大きな石ころがゴロゴロで歩くのもやっと。通信隊用地内には雑木林も多く、夏はマムシも出没し、中田の町へ出かける途中の道でとぐるを巻いて昼寝中の蛇に出くわすこともあった。

高井さんは現在一般社団法人「日本スクエアダンス協会」に所属し、公益社団法人「日本フォークダンス連盟」の公認指導者、「泉アルカディア・スクエア・ダンス・クラブ」の会長として活動されている。

戸塚区時代からライフワークとして、終戦後のアメリカから導入されたスクエアダンスを現在まで 32 年間続けてこられた。泉区内にもクラブ創設の要望があり、新たにクラブを立ち上げてすでに 22 年。現在は毎週土曜日の午前中、会員 40 人ほどで例会を開催している。泉区内では公共の施設を毎週定期的に借用することが難しく、現在は和泉東町内会館を借りて活動している。最初は 40～50 代の方々が多数入会し、多くの方々が 20 年以上続けられて、現在は殆どが 70 歳代となっているが元気で踊っている。

「コーラーの指示する動作を開き、節足の動きに連動するように動き集中力を鍛えて、隊形を崩さず 8 人が協力して踊るスクエアダンス。当初は、10 代・20 代の若い人たちの踊りだと思われたが、現在は 70 代・80 代でも努力すればリズムに乗って楽しく踊れ、体力や若さを永続的に保つのに非常に役立つダンスであると思うようになった（初めは、英語での指示に慣れるまで時間がかかるが）。

① 動作を覚えるのに頭を使う必要があり脳活に役立つ②覚えた動作をコーラーから聞いて即連動して足の動きにつなげなければならないので、集中力が必要③踊りは殆ど歩行に終始するので、知らないうちに一万歩以上のウォーキングをしており健康によい④休憩時間やスナック時間での参加者同士のコミュニケーションも若さを保つ一助になる」



前列左が高井さん

「スクエアダンスを長年続けてきたことがよかったのか、まだ当分元気でいられそうです。ダンスを上手に踊るために、いろいろな動作を長年にわたって覚え、ベーシック、メインストリーム、プラス、アドバンス、チャレンジと一段いちだんと重ねる努力をして、高齢になると衰えないように心掛けてきたのが、元気でいられる一因になっている」

最後に、「スクエアダンスは一旦覚えて生涯続けていければ、健康な人生を送ることも可能。これから健康年齢をできるだけ長く保つためにもスクエアダンスを続けていきたいスクエアダンス最高です」と話す。

（編集委員 山木重樹）

～一人ひとりが CO<sub>2</sub> を減らす努力をし、美しい地球を子どもたちに残そう！～

# 6月のイベント

このチラシの情報をより詳しく知りたい方は、踊場地域ケアプラザ 葛西（かさい）まで問い合わせください。  
TEL 801-2114 FAX 801-2923

## ■中田地区民生・児童委員協議会

### 「子育てサロン」15周年を祝う

3月17日、中田民・児協の「子育てサロン」15周年を祝う会が中田町会館で行われました。当日は民生委員・児童委員、主任児童委員、子育てサロンの運営にタッチされてきた女性民生委員・児童委員OBの方々。来賓として中田連合自治会の望月 榮会長、踊場ケアプラザの生田純也所長の出席のもと40人が集まり盛大に開かれました。

主任児童委員の長谷川映子さんの総合司会のもと、石井マサ子中田地区民児協会長、望月連合自治会会長の挨拶で始まりました。このあと望月会長に「子育てサロン」を外部から永年にわたり支援されてこられたことに対して、石井会長から感謝状が渡され、懇親会では生田所長の乾杯の音頭で始まりました。懇親会の中ほどになって前主任児童委員の中島登美子さんに司会がかわり、「子育てサロン」の開設・運営に直接タッチされてこられた女性の民生・児童委員OBの方々から思い出話などを語っていただきました。最後に新人の民生委員・児童委員の男性の方々に「子育てサロン」の感想を話していただきました。

和気あいあいのうちに会も終了、全員に鉢植えの花を贈られて有意義な時間を共に過ごしました。さあ！子育てサロンも20周年に向かって新たなスタートが始まります。

(投稿 中田民・児委員 鈴木正機 山百合自治会)



## さくら サクラ 桜 櫻 満開

中田小学校で恒例の桜まつりが開催されました。日焼けするほどの好天気。そよ風には桜の香りが漂い、皆の顔にはやる気満々の笑みが溢れていました。この日は4月1日、新年度スタートです。が、日曜日でした。20以上の模擬店テントに囲まれて、フリーマーケット、ミニSL、野点にゲーム。たくさんの方が集まりました。横浜隼人中・高校の和太鼓演奏で一気に盛り上がり、お目当ての12年連続全国大会金賞受賞の中田小学校マーチングバンド演奏が皆の心を揺さぶりました。

「桜豆知識」 日本の国花は桜か菊かと問われれば、両方正解と言えるでしょう。そもそも法的な公式性はないのです。広辞苑によれば国花とは「その国民に最も愛好され、その国の象徴とされる花」と記されています。愛好されているのは桜、象徴としては菊ではないでしょうか。因みに桜はバラ科 モモ亜科 スモモ属です。花言葉は「精神の美」「優美な女性」、西洋では「優れた教育」だそうです。学校で桜まつりが催されることこそ相応しいのです。

編集委員 松本 正



花より〇〇〇!?

「中田白百合地域情報サイト」にて地域の最新の情報や、かわら版バックナンバーなどを調べることができます。[www.odoriba-cp.jp](http://www.odoriba-cp.jp)へアクセス!!